

大学・短期大学 中途（満期）退学	在学期間証明書 成績証明書 高等学校卒業資格を 証明する書類	在籍していた大学等の発行する証明書と高等学校等が発行する卒業証明書と調査書を提出してください。
大学・短期大学・高等専門学校（５年制）卒業または卒業見込み、大学院修了または修了見込み	卒業（見込）証明書 成績証明書	- 大学院を修了（見込）の方は、大学と大学院のそれぞれの証明書を提出してください。 - 外国の大学卒業（見込）の方は、学位取得（見込）証明書を必ず提出してください。
専修学校修了または 2023 年 3 月修了見込	修了（見込）証明書 成績証明書 基礎資格証明書	- インターネット出願サイトまたはこちらから印刷した『基礎資格証明書』を出身校に記入依頼し、提出してください。 - 交付については、『基礎資格証明書』の留意事項を参照し、出身校に確認してください。
外国において学校教育における 12 年の課程の修了者および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者	修了（見込）証明書 成績証明書	- 高等学校または最終出身学校の書類で、原本を提出してください。 - 日本と外国双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在学中の「調査書」も併せて提出してください。 「外国語で作成されている書類」と「日本語の翻訳」の 2 つが揃っていない場合、出願を受け付けません。

③学費等（納入金）

(1) 印刷した志願票・振込用紙を金融機関へ持参し、学費等（納入金）の合計金額を窓口等で振り込んでください。

※ 10 万円を超える現金による振り込みは、本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）が必要となります。

	選考登録料	学生教育研究 災害傷害保険費	補助教材費	授 業 料		
				テキスト科目	スクーリング科目 メディア科目	スクーリング 演習科目
納入金	17,000 円	140 円	5,000 円	1 単位 5,000 円	1 単位 7,000 円	1 単位 10,000 円
備 考	年 額		年 額			情報基礎 1 のみ該当

●秋期（10 月）出願では、メディア科目の受講申込受付を行いません。

●学費の算出等で不明な点は、宇都宮キャンパス教務チームへ問い合わせてください。

●他大学に在学している場合には、振り込み前に、学生教育研究災害傷害保険費について教務チームへ問い合わせてください。

(2) 合計金額を一括納入してください。分納はできません。

(3) 一度納入された学費は返還しません。

ただし、選考の結果、入学不許可の場合は、選考登録料を除く残りの金額を返還します。（特別な理由により返還が生じた際には、振り込み手数料を除いた金額を返還します。）

また、入学許可後に入学辞退を希望し、**2023 年 4 月 28 日 12 時 00 分までに帝京大学宇都宮キャンパス教務チーム（TEL028-627-7117）に申し出た場合には**、授業料と学生教育研究災害傷害保険費のみを返還（ただし振込手数料を除いた金額）します。

なお、辞退申し出後の変更は一切受け付けません。

(4) 授業料には、科目修得試験受験料が含まれます。

(5) 教科書（テキスト）・指導書・参考書に係わる費用は、入学後別途必要です。

④注意事項

(1) 入学後の科目変更は一切受け付けません。[P.9](#) の科目修得試験の受験時期も参照し、上限 30 単位までの科目選択をしてください。入学許可・学習開始時期によっては、受験できない時期があります。

特に、プログラミング言語の理解ができていないと、情報科学演習 1～4 の学修が進みません。ホームページで講義概要（シラバス）を参照して使用する言語等を確認してください。情報科学演習 1～4 を履修する場合には、プログラミング 1～4（正科生必修科目）も履修することを推奨します。

(2) 秋期（10 月）生は、メディア科目の受講ができません。

- (3) 科目等履修生で教員免許状(情報)の履修を希望する方、秋期(10月)生を希望する方は、出願前に必ず宇都宮キャンパス教務チーム通信教育係(TEL028-627-7117)まで連絡してください。
- (4) 在籍期間終了時、正科生へ入学した場合には、学生証を返却する必要があります。

⑤教員免許状(高校一種 情報)を希望する方へ

- (1) 本要項 P.46 の「7. 教職課程について」を参照の上、出身大学より「学力に関する証明書」を入手し、免許状申請を予定している都道府県の教育委員会で指導を受け、必要な科目の確認をしてください。
- (2) 科目等履修生で教員免許状(情報)を取得できるのは、すでに他教科の高等学校教諭一種免許をお持ちの方、または教員免許状取得に必要な単位の一部を取り残して出身大学を卒業された方となります。他大学在籍中で教員免許状取得見込みの方はご出願ができません。
- ただし、教育実習、教育実習指導、教職実践演習は本学の卒業生のみ履修することができます。
- (3) 教育実習、教育実習指導、教職実践演習は、本学の卒業生以外の方は履修できません。
- (4) 本学卒業生で、教育実習を希望し在学中に教職課程履修費を納入していない方は、別途教職課程履修費が必要になります。

教職課程履修費	25,000円
---------	---------

- (5) 教員免許状の申請は、個人申請となります。
- (6) 免許状の取得を条件に翌年度4月からの採用が内定している場合などで、年度内の免許状取得を希望する方は、教育委員会の個人申請の受付期間や、本学の単位修得証明書の発行時期に留意する必要があります。

本学の成績証明書発行(単位修得証明書)は前期入学は3月中旬、後期入学は9月下旬ですので、それより発行時期を早めることはできません。予めご了承ください。

⑥学習の継続について

在籍期間終了後、引き続き学習の継続を希望することができます。継続して希望する場合には、所定の手続が必要です。なお、在籍期間内に単位修得ができなかった科目については、レポート合格などが無効となります。単位修得できなかった科目の履修を希望する場合は、改めて履修登録することが必要です。継続する科目とあわせて別の科目を追加履修することもできます。

●継続を希望する場合

春期(4月)入学生は2月末日、秋期(10月)入学生は8月中旬までの早い時期に、継続したい旨の連絡をeメールまたはLMSのメッセージでご連絡ください。学費等(納入金)については、新年度の募集要項記載の納入金と同額となります。新年度の募集要項をご確認の上、改めて出願手続きを行ってください。なお、継続の場合の提出書類は、以下の3点です。

- (1) 提出書類 … 新年度の志願票、履修登録用紙、健康診断書
- (2) 学費等(納入金) … 新年度の募集要項記載の納入金と同額になります。
(選考登録料、学生教育研究災害傷害保険費、補助教材費、授業料)

●本学正科生への入学を希望する場合

本学通信教育課程の科目等履修生から、翌年の正科生入学を希望する場合には、2月末日までの早い時期にeメールまたはLMSのメッセージでご連絡ください。

- 本通信教育課程で修得した単位は、本通信教育課程の正科生の単位に算入することができます。
- 本通信教育課程の科目等履修生で在籍した期間を、本通信教育課程の正科生の在籍期間に算入する場合は、下表のとおり、修得単位数、修得科目、修得期間等を勘案し、2年を超えない範囲で認めます。

一定の単位を修得した本学科目等履修生が本学通信教育課程に入学し卒業を目指す場合の在籍期間

科目等履修生としての修得単位および当該単位の修得に要した期間	通算される年数	編入年次	修業年限	最長在学年限
32単位以上修得し、かつ、単位の修得に要した期間が1年以上	1年	2年	3年	7年
62単位以上修得し、かつ、単位の修得に要した期間が2年以上	2年	3年	2年	6年

- 単位修得に要した期間中に「他の大学、短期大学、高等専門学校または専修学校専門課程の学生であった期間」がある場合、その期間は修業年限の通算の対象になりません。